

令和4年度 香川県一般会計決算見込みの概要

令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、昨今の原油価格・物価高騰対策にも適切に対応しつつ、人口減少問題克服・地域活力向上対策をはじめ、デジタル化の推進やグリーン社会の実現などの社会変革への対応や、国の補正予算を活用した防災・減災対策などに取り組んできました。

令和4年度決算は、感染拡大防止対策や医療提供体制の確保、原油価格・物価高騰に対応した県民・事業者への支援策を積極的に講じた一方で、数次にわたり実施した営業時間短縮協力金や生活福祉資金特例貸付の減、また、椋川ダム本体工事の完了などによる投資的経費の減などにより、歳入・歳出ともに5年ぶりに前年度の決算額を下回りました。

また、実質収支は、63億17百万円の黒字となり、前年度に比べ3億87百万円減少しました。

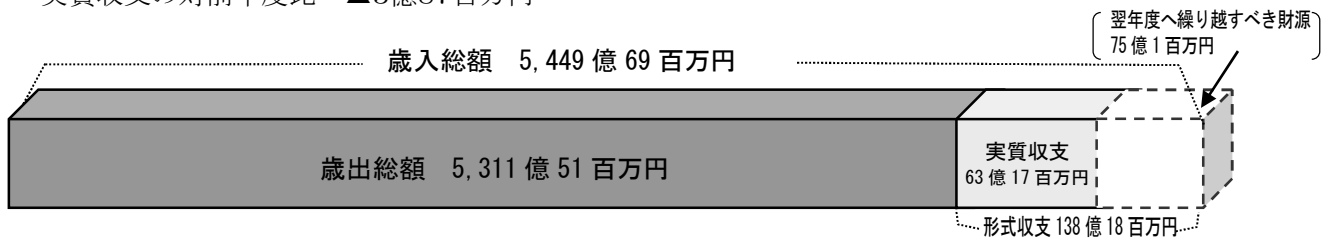
今後も、新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰等が県民生活や県内経済に与える影響に留意しながら、財政の持続可能性を確保しつつ、「人生100年時代のフロンティア県」の実現に向けた各種施策に積極的に取り組みます。

1 決算規模 **歳入総額、歳出総額は、ともに対前年度比減少**

- ・歳入 5,449億69百万円
(3年度 5,496億17百万円 対前年度比 ▲46億48百万円:▲0.8%)
- ・歳出 5,311億51百万円
(3年度 5,360億1百万円 対前年度比 ▲48億50百万円:▲0.9%)

2 決算収支 **実質収支は黒字**

- ・実質収支 63億17百万円の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額
- ・実質収支の対前年度比 ▲3億87百万円



○令和4年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区 分	令和4年度 決算見込額	令和3年度 決 算 額	増減額	増減率
歳入総額 A	544,969	549,617	▲4,648	▲0.8
歳出総額 B	531,151	536,001	▲4,850	▲0.9
形式収支 C (A-B)	13,818	13,616	202	1.5
繰り越すべき財源 D	7,501	6,912	589	8.5
実質収支 E (C-D)	6,317	6,704	▲387	▲5.8